

母と子のおはなし広場

「母と子のおはなし広場」を、皆さまの協力で進めていくことができました。さらにこの取組についてご理解をいただきまして、一緒に子育ての輪を広げていけたらと考えております。第一に「絵本の読み聞かせ」です。「きかんしゃやえもん」という絵本をご存じでしょうか？古い蒸気機関車が主人公の作品で小学校の国語の教科書にも掲載されました。ある時その作品を史人の小学校で校内放送することになり、その朗読チームに史人も選ばれました。その本には、こんなエピソードがありました。私は二人の子供に毎日好きな絵本を三冊読んであげることにしておりましたが、ある時期、史人は決まって「きかんしゃやえもん」の絵本を持ってきました。それが一カ月ほども続きましたが、ある日を境にぷつぷつとその本を持ってこなくなりました。下の子がその本を持ってきますと、すぐに本棚の奥へと隠すようになりました。「やえもんがとってもかわいそうだから。」というのです。『絵本を通して、子どもは読み手のことばを聴き、それを心の中に蓄え、じっと思いめぐらせて、自分の考えが生まれ相手の気持ちまでわかっていきます。』（おはなしのへや）絵本を読み聞かせることで、知育にまさる大切なものを読み手である大人が与えることが出来ます。加えて食についても、五感で感じる機会とし、また文化についても共に考えていけたらと思います。4月は「親子でクッキング」を致します。「つくしの卵とじ」と「ヨモギだんご」を作ります。どなたもご自由にご参加下さい。



日 時	4月3日（日）午後1時より
場 所	守山教会 2階集会室

母と子のおはなし広場 4月のスケジュール

☆絵本の読み聞かせ

☆親子でクッキング「つくしの卵とじ」「ヨモギだんご」